

# あびらの脱炭素

安平町でゼロカーボン推進する取り組みの事例紹介や環境問題を改善するためのアイデアをお知らせします。

発信者 地域おこし協力隊ゼロカーボン推進員・岸本 佳也



**ZERO  
CARBON  
HOKKAIDO  
ABIRA**

## 未来のために始めよう

## ごみの分別徹底と資源リサイクル

6月は「環境月間」でした。環境月間を通して、暮らしと環境について改めて考えた方も多いのではないのでしょうか。

今月は「ごみの分別」と「資源リサイクル」に注目します。少し面倒に感じることもありますが、小さな行動の積み重ねが、安平町や地球の未来を守ることに繋がります。

## ごみの分別とリサイクルはなぜ大切か



### 環境への影響を減らせる

リサイクル原料の活用は、新品を作るよりもエネルギーや環境への負荷が少なく、環境への影響を減らすことができます。

### ごみ処理の負担を軽減

リサイクルでごみの量を減らし、焼却や埋立の負担を抑えることができ、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 削減にもつながります。

### 資源を大切にできる

限りある資源を再利用することで、新たな採掘を減らし、将来の世代に資源を残すことができます。

### 【もう一度確認 ごみ分別ルール】

ごみの正しい分別は、リサイクルの第一歩です。迷ったときは「分別・減量ガイドブック」やLINEを活用した「スマホ役場サービス」にて利用できる「ごみ分別アプリ」で確認しましょう。



### ■汚れは落としてから

食品トレイやペットボトル、缶などは中身を空にし、軽くすすいで出しましょう。汚れがひどいとリサイクルできません。



### ■危険物は正しく分別

スプレー缶、ライター、電池などは「有害ごみ」として、無色透明の袋に入れて出してください。正しく分別しないと、火災の原因となります。

**「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に  
分別を徹底しましょう**

### 【リサイクルで生まれ変わる】

皆さんが分別した資源は、さまざまな製品に生まれ変わります。

- ・ペットボトル → シャツ、容器の原料
- ・紙パック → トイレtpペーパー、ティッシュ
- ・アルミ缶 → アルミ、鉄の原料
- ・新聞、雑誌 → 新聞紙、段ボール

**分別が、身近な製品づくりに繋がっています**

### 【5Rを意識しよう】

ごみを減らすために、次の5つの行動を心がけましょう。

- ・リデュース (減らす) : マイバッグなどを使用
- ・リユース (繰り返し使う) : 詰め替えなどで再利用
- ・リサイクル (再資源化) : 正しく分別して再利用
- ・リペア (修理) : 壊れた物を直して使用
- ・リフューズ (断る) : 不要なもの、過剰包装を断る

## 美しい安平町を未来へ

ごみの分別やリサイクルは、美しい町と快適な暮らしを守るための大切な取り組みで、家族や友人と分別のルールを確認したり、リサイクルの大切さを話し合ったりすることも効果的です。

できることから始めて、小さな行動を積み重ねていきましょう。

次号は「夏の省エネルギー対策 冷房機器の適切なご利用と設定温度」についてご紹介します